

## 質問回答

NO.	質問	回答
1	<p>【1. 仕様書3(2) サンプルの収集及び試料の調整について】</p> <p>(1) 試料調整方法について</p> <p>仕様書では、「PFOS及びPFOA含有廃棄物の処理に関する技術的留意事項」に基づく方法が示されていますが、本方法は主に燃えがら、ばいじん、汚泥等の無機系固形廃棄物を想定したものと理解しております。一方、本業務対象であるバックシートはフッ素樹脂等を含む高分子材料であり、当該方法をそのまま適用することが適切でない可能性があると考えられます。このため、科学的妥当性を有する方法について、請負者から提案することは可能でしょうか。</p>	<p>仕様書に記載の分析方法により実施いただきますが、詳細な条件については、環境省担当官と協議の上、決定することとします。</p>
2	<p>【3. 仕様書3(4) 4物質の挙動に関する調査について】</p> <p>(1) 溶出試験条件について</p> <p>水質汚濁防止法に基づく測定方法の適用とありますが、溶出試験条件（液固比、pH条件、試験時間等）については、科学的妥当性を有する方法について、請負者から提案することは可能でしょうか。</p>	<p>仕様書に記載の分析方法により実施いただきますが、詳細な条件については、環境省担当官と協議の上、決定することとします。</p>